



### 山田 たくじ

**本町通りと品川みちの交差点の安全対策について**

**問** ①現地における事故発生状況②所轄の警察署との話し合いの状況③品川みちの車両用信号機の設置の可能性は④設置がかなわない場合、本町通りの車両用信号機等の点滅間隔の調整等の手段はあるのか。

**答** ①24年8月18日、9月8日、25年12月18日。②信号機追加要望提出、安全対策について継続協議。③警視庁から総合的に判断し信号機追加設置困難との回答。④市道4号線に狭窄、ランプ等の設置を検討。

**ふえ続ける社会保障費の抑制方策について**

**問** 市民の健康情報の「見える化・意識化」が必要との観点から伺う。次期健康こまえ21、次期介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画をいかに医療費等の適正化につなげる考えか。

**答** 健康こまえ21で具体的な目標設定と適正な進捗管理を行い有益な成果をあげるとともに、地域包括ケアシステム構築や介護給付の適正化で介護サービスの効率化・重点化を図る。他に、「ココシル狛江」の課題と可能性について質問



### 市原 広子

**子宮頸がんワクチン積極勧奨の停止と今後**

**問** ①どのような副反応があるか②接種者などから相談を受けた市町村の報告と、学校に対し接種に関連した症状で一定期間欠席や活動制限が生じた生徒を調査したもの。③新聞記事では厚生労働省研究班が痛みの原因調査を始める方針とのこと。④法に基づき実施するとともに情報提供に努める。⑤自分の体は育むことが大切である。

**答** ①接種後の痛みについては医療機関の連携体制が整備された。②接種者などから相談を受けた市町村の報告と、学校に対し接種に関連した症状で一定期間欠席や活動制限が生じた生徒を調査したもの。③新聞記事では厚生労働省研究班が痛みの原因調査を始める方針とのこと。④法に基づき実施するとともに情報提供に努める。⑤自分の体は育むことが大切である。

**「狛江ブランド」開発への取り組みと今後の展開**

**問** ①民間への狛江ブランドの支援はどのような形で行っているのか。②市役所敷地内の防災井戸を、通常時に「狛江の水」として市民に提供できないか。

**答** ①狛江市観光協会による推奨品の観光マップ等への掲載や各店舗の逸品を指すこまえ元気わくわく事業の実施など、各種PRを実施。②防災や環境に関するイベント等から活用していく。



### 小川 克美

**2月に降った大雪での狛江市の対応について**

**問** ①この度の大雪で市内の被害は軽微だったものの、今後も踏まえて狛江市の対応を検証する必要がある。今後の課題は。②友好都市への災害援助についてどのような対応を行ったのか。

**答** ①大雪に対する体制がなされておらず、人手も不足。全庁的な取り組みを調整する。②アルファ化米等を上野原市に5500食、小菅村に3520食を支援。



### 岡村 しん

**ブラック企業対策を 狛江から**

**問** ①ブラック企業について、厚生労働省が送検等の対応を行った場合、指名停止等の対応をするのか②駅でも東京労働110番の周知を③東京しごとセンター多摩との今後の連携④ハローワーク設置の課題は。

**答** ①指名停止に至らずとも指名業者から外す②他の広告物とのバランスを勘案して検討③出張相談の検討などさらなる協力体制を構築④スペースの確保や市民サービスの優先順位等を検討すべきと認識。

**安心安全の狛江市へ**

**問** ①耐震改修時の住宅リフォームで感震ブレーカーを設置できるか②準防火地域指定を全市に広げられないか③公共施設のない地区で建設計画等があった際に防災倉庫設置の要望を。

**答** ①要綱の改正の中で検討。②市域全体のまちづくりに関するバランスを考慮して総合的に検討。③大規模な建築、開発行為があった際は、積極的に要望する。



### 吉野 芳子

**誰もが尊厳をもって暮らせるまちをつくるために**

**問** ①男女共同参画推進計画の重点施策と評価②「性別にとられない人権の尊重が市民に浸透する」社会の推進は③DVの現状認識と対策④DV被害者支援の課題⑤長崎モデルのDV対策への市の評価。

**答** ①DVや人権侵害の根絶などの取り組みを進めている②自分の命の重たさを実感できることがまず必要③潜在的被害があると認識。丁寧な相談対応に努める④関係機関との連携が必要⑤非常に参考になる。

**都市計画道路の整備や見直しは市民参加で行え**

**問** ①第三次事業化計画の優先整備路線の整備状況と市民要望。②未整備路線の必要性に対する市の考えと市民意見。③第四次計画策定にむけて市の計画のすすめ方と市民意見の聴取の検討とその方法。

**答** ①3・4・2号線は27年度中、3・4・16号線電中研前は26年度中の事業認可目標。3・4・23号線は事業中。②優先順位を設定して整備する必要あり。③市民理解を得ながら進めたい。都へパブコメ実施要望。



### 浅野 和男

**生活保護(8つの扶助)の現状と手続き**

**問** ①生活・住宅扶助の各均受給額。②狛江市に住居がない生活保護世帯数は。③申請、決定、支払いの流れは。④資産がなく、国民年金暮らしの方は生活保護を受給できるか。

**答** ①24年度末で721世帯・73250円、743世帯・41190円②把握していないが③申請後14日以内に決定、通常の支払いは決定後2、3日後④年金額が最低生活費に満たない場合、受給可能。

**小・中学校生の学力向上策(パート2)**

**問** ①ピサ(PISA)という世界的規模の学力調査の日本の順位、特徴は。②ピサ調査による日本の生徒の学力の課題は。③学力日本1の秋田ではTT(チームティーチング)指導があるが、狛江市の実情は。

**答** ①2012年は数学科的リテラシー二位、読解力一位、科学的リテラシー一位、知識や技能を活用できるかをみる②思考力、判断力、表現力を問う問題や記述式問題に課題③都加配教員の他に市費講師を配置。



### 谷田部 一之

**給食食材における市内業者からの購入について**

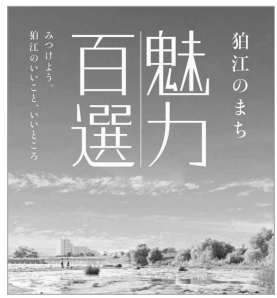
**問** ①小学校給食、市内保育園給食食材の市内業者購入率は。②今後委託化される中学校給食センター・第五小学校給食・市民食堂の市内業者の利用は。③民営化される保育園の今後の市内業者の利用継続は。

**答** ①平成24年度小学校24.5%、保育園65.9%。②市内業者への発注を進めていく、市民食堂の野菜は市内産、米・肉は市内業者をできる限り利用する。③市内業者を活用するよう話をしていきたい。

**狛江市のPRについて**

**問** 今後の市のシティセールスについての取り組みは。

**答** イベント事業は狛江を売り込むチャンスと捉え、狛江ならではの魅力づくり、魅力の発信を進めていき、狛江市の知名度やイメージの向上を図っていく。



### 宮坂 良子

**高齢者福祉の充実(介護保険制度改悪に反対を)**

**問** ①要支援者の保険外しは基準なく、ボランティアでよく、質の低下、自立を阻害する②特養入所制限で利用者、事業者の影響は③利用料2割は利用を控える人増える、いかがか④シルーバー交番設置を求め。

**答** ①各市、都と協議していく。②介護職員の負担の増加の懸念。地域の実情に応じた柔軟な仕組みを国に求める。③応能負担を導くことになる。理解は得にくいと考えている。④現在、設置場所を検討中。

**児童手当差し押さえは違法!生存権保障の徴収を**

**問** ①生活保護受給について受給開始日は②扶養義務は保護の要件か③広島高裁の児童手当差し押さえ違法判決に基づき差し押さえはやめるべき④謝罪と返還を行うべき⑤窓口での暴言の改善は行ったか。

**答** ①保護申請書が提出された時点。②保護要件ではない。③判決の確定を踏まえ慎重に対応していく。④預金債権の差し押さえとして認識し謝罪、返還は行っていない。⑤市民生活部長名で注意喚起を通知。